

中期経営計画(2024–2028)

2025年10月29日 数値目標改訂版

Contents

「中期経営計画(2024–2028)」サマリー	3*
数値目標	4*
基本戦略	5*
主要施策	6-10
サステナビリティへの取り組み	11
事業ポートフォリオ	12*
今後の投資の方向性	13
ユアテック企業グループ	14

* 本資料は、2025年10月29日に数値目標を含む一部内容(P3、P4、P5、P12)を見直した改訂版です。

【中期経営計画(2024–2028)】サマリー

2030ビジョンを実現するため、外部環境を踏まえた将来分析を行い、課題を抽出し、中期経営計画(2024–2028)を策定。持続的な成長と企業価値向上を目指す

(2022年度).....(2024年度)..(2025年度).....(2028年度).....(2030年代前半)

◎ 2030ビジョン | 基本方針：既存事業の深化と成長分野の拡大、サステナビリティ経営の推進、次代を創る人財への投資

◎ 中期経営計画 (2024–2028)

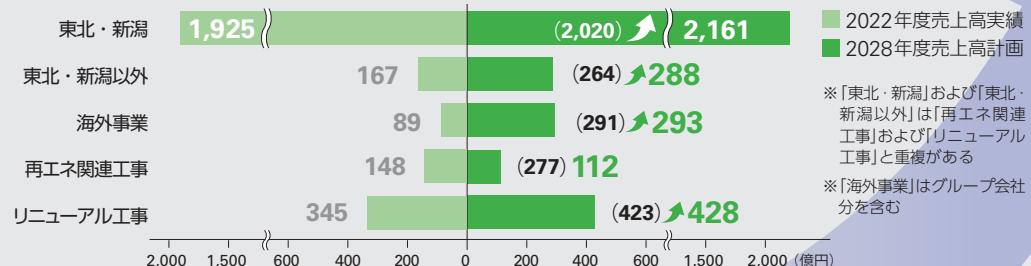
● 基本戦略

- ・グループ大での「安全・品質・信頼」の追求
- ・東北・新潟のお客さまとの信頼関係維持・強化をベースとした事業環境変化への対応
- ・成長分野への展開加速によるさらなる事業規模の拡大
- ・魅力ある職場環境の構築と人財育成の強化
- ・サステナビリティ経営の実践による経営基盤の強化

● 投資の方向性

- ・既存事業の深化
- ・成長分野への取り組み加速
- ・経営基盤の強化

● 事業ポートフォリオ



現状 (2022年度実績)
数値実績(連結)

売上高 2,273億円
営業利益 95億円

中期経営方針 (2021~2025)
数値目標(連結)

売上高 2,400億円
営業利益 120億円

中期経営計画 (2024–2028)

数値目標(連結)

売上高 (2,700億円) ↗**2,800億円**
営業利益 (135億円) ↗**200億円**
ROE (6.0%以上) ↗**9.0%**

✓ 2024年度に数値目標の一部を達成したことにより見直し

◎ 2030ビジョン

数値目標(連結)

売上高 **3,000億円**
営業利益 **200億円***¹
ROE **8.0%***²

✓ 2030ビジョンの数値目標は、今後の経営環境の動向や適切な時機を見極め、必要に応じて見直し

*1 2028年度数値目標として目標達成時期を前倒し

*2 2024年度実績にて達成。引き続き高水準の維持を目指す

ビジョン(目指すべき会社像)

- ・「安全・品質・信頼」のユアテックブランドのさらなる高みを目指し、お客さまに価値を提供します
- ・社会的課題の解決に貢献し、社会の持続的発展とともに成長し続けます
- ・誰もが安心して働きがいを感じることができる職場環境を実現します

外部環境の変化 (2030年代の外部環境)

【国内市場】

- ・人口減少と高齢化の進展、関東圏への人口集中
- ・各種インフラの老朽化の進展と全国大での広域連携系の整備および更新

【海外市場】

- ・海外ODA案件の本邦予算の拡大

【技術・イノベーション】

- ・デジタル化
- ・DXなど技術の進展

【サステナビリティ】

- ・カーボンニュートラル社会実現への取り組み加速およびSDGs経営推進の流れ

(括弧内：2024年3月時点の目標値)

数値目標

「2030ビジョン」からバックキャストすることにより中期経営計画(2024-2028)を策定、
そのターゲット年度である2028年度の数値目標を決定

- ✓ 2024年度に数値目標の一部(営業利益、ROE)を達成したことから、一層の収益拡大に向けて数値目標の見直しを実施
引き続き、既存事業のさらなる深化と成長分野への取り組みを加速

数値目標

指標

2028年度(連結)

売上高

2,800 億円
(2,700億円)

営業利益

200 億円
(135億円)

ROE

9.0 %
(6.0%以上)

(括弧内: 2024年3月時点の目標値)

外部環境変化やビジョンからバックキャストすることにより定量面、定性面での課題を抽出し、基本戦略を策定

ビジョン(目指すべき会社像)

- 1.「安全・品質・信頼」のユアテックブランドのさらなる高みを目指し、お客さまに価値を提供します
- 2.社会的課題の解決に貢献し、社会の持続的発展とともに成長し続けます
- 3.誰もが安心して働きがいを感じることができる職場環境を実現します

外部環境

- ・EV向け充電器、FCV向け水素ステーションなどの充電インフラ設備やZEB等の省エネルギー関連工事の増加
- ・再生可能エネルギー関連工事の増加
- ・海外工事の拡大(ODA、ベトナム再エネ関連工事、日本企業による投資拡大)
- ・老朽化する各種インフラ設備の強靭化に伴うメンテナンス、リニューアル工事の増加
- ・自然災害激甚化による電力の安定供給への影響
- ・基幹送電網工事の増加
- ・DXおよびモバイル関連工事の増加
- ・人口減少に伴う施工力不足
- ・女性や外国人の積極的な活用の流れ
- ・建設現場におけるデジタル技術(AI、IoT、BIM)などの活用加速
- ・工事原価(人件費・材料費)の高騰

2028年度数値目標

連結売上高2,800億円(2,700億円)、連結営業利益200億円(135億円)



主な課題

定量面		・連結売上高527億円(427億円)、連結営業利益105億円(40億円)の向上 ② ③
定性面		
事業面	・外部環境の変化に応じた積極的な営業展開の促進 ③ ・さらなる収益向上に向けた取り組みの強化 ②	
技術・ノウハウ面	・技術・技能継承の促進 ④ ・設計・VE・CDへの対応力強化 ②	
対外面・ブランド面	・労働災害、施工ミスゼロの達成 ①	
組織面	・グループ会社・部門間連携の強化 ② ・現場代理人への業務支援の強化 ②	
人財面	・工事量増加等に対する人員確保 ④ ・社員エンゲージメントの向上 ④	
業務面	・デジタル化への対応促進 ② ・ガバナンス強化の促進 ⑤ ・カーボンニュートラルに向けた取り組みの推進 ⑤	

現状(2022年度実績)

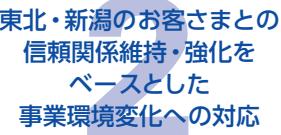
連結売上高2,273億円、連結営業利益95億円

(括弧内: 2024年3月時点の目標値)

—(基本戦略)—



グループ大での
「安全・品質・信頼」の追求



東北・新潟のお客さまとの
信頼関係維持・強化を
ベースとした
事業環境変化への対応



成長分野への
展開加速による
さらなる事業規模の拡大



魅力ある職場環境の
構築と人財育成の強化



サステナビリティ
経営の実践による
経営基盤の強化

ユアテックブランドである「安全・品質・信頼」を不变の価値として掲げ、
お客さまと地域から信頼され、選ばれる企業であり続ける

（ 基本戦略 ）

（ 主要施策 ）

グループ大での
「安全・品質・信頼」
の追求

- 協力会社を含めグループ一体となった安全文化のさらなる向上と現場安全・施工管理の充実・強化による、死亡・重篤・重大災害の撲滅
- 基本ルールの遵守、作業前・中・後の確認の徹底による施工ミスの撲滅
- 新技術の導入と品質管理手法の高度化等による施工品質の向上



創業以来の事業エリアである東北・新潟地域との絆をより強固なものとし、
事業環境変化に応じた強靭な企業体質を追求する

→ 基本戦略 →

→ 主要施策 →

東北・新潟の
お客さまとの
信頼関係維持・強化を
ベースとした
事業環境変化
への対応

- 本部・部門およびグループ会社間のさらなる連携強化による総合力の発揮
- 屋内配線・空調管工事と合わせた情報通信工事の受注拡大
- リニューアル営業の深掘りおよびアプローチ方法の拡張による受注拡大
- ZEB化や再生可能エネルギー設備等、CO₂削減に向けた技術提案による受注拡大
- 高経年化設備対策工事の確実な受注と基幹系統整備工事の着実な施工推進
- 調査・設計・施工・保守のワンストップサービスの強化
- 一般・官公庁向け営業の強化と徹底した原価低減の推進
- 資材調達部門の関与領域拡大による原価低減の推進
- アウトソーシング等の活用による業務効率化、原価低減の拡大
- 事業環境の変化に適応する機動力ある組織体制の追求
- 他社との協業による施工体制強化
- 抜本的な業務見直し、DXの取り組み加速および新技術を活用した効率化、生産性向上
- 情報システム環境の高度化によるグループ大の業務効率化

成長が見込まれる分野への経営資源の配分や新たな事業領域への挑戦により、
事業規模のさらなる拡大を目指す

（ 基本戦略 ）

（ 主要施策 ）

成長分野への
展開加速による
さらなる
事業規模の拡大

- ・東北・新潟以外のエリア展開の強化による受注および収益拡大
- ・再エネ関連工事の体制強化による受注および収益拡大
- ・ベトナム事業を起点としたODA案件を含めた海外事業の受注および収益拡大
- ・データセンター(DC)、地域熱供給(DHC)等、成長分野の受注拡大
- ・Beyond 5G等モバイル関連工事の受注拡大
- ・東北電力との連携による「スマート社会実現事業」等関連工事の獲得
- ・不動産事業やPFI事業等、建設業とのシナジーが見込まれる新規事業分野への挑戦
- ・時代に適合した専門性を活かせる新たな工事領域への挑戦

「ユアテックの財産は人財である」との考えに基づき、
社員が夢と誇りを持って働くことができる職場環境の実現を目指す

—(基本戦略)—

—(主要施策)—

魅力ある
職場環境の
構築と人財育成の
強化

- ・社員エンゲージメント向上のための人事諸制度改革
- ・多様な働き方の推進と働きがいのある職場環境の構築
- ・心身の健康づくりと組織活性化を目指した健康経営の推進
- ・成長分野への展開加速も見据えた人財確保策の推進
- ・若手社員の早期戦力化、各年代のスキルアップに向けた取り組みおよびベテラン社員による知識・技術・技能継承の推進
- ・資格取得への支援による技術力の確保
- ・グループ会社・協力会社の人財確保および施工体制強化への支援

中長期的な企業価値向上とサステナビリティへの積極的な取り組みにより
社会の持続的発展に貢献する

—(基本戦略)— (主要施策)—

5
サステナビリティ
経営の実践による
経営基盤の強化

- 事業所ZEB化、社有車EV化等、カーボンニュートラルに向けた取り組みの推進
- 大規模自然災害等への危機管理対応力の強化
- 適時・適切なコミュニケーション等によるステークホルダーとの信頼確保
- リスク管理の徹底によるコーポレートガバナンスの強化
- 風通しの良い職場風土の醸成による企業倫理・法令遵守の徹底

サステナビリティへの取り組み

ユアテックグループは、中長期的な企業価値向上と社会全体の持続的発展に貢献するため、積極的にサステナビリティへの取り組みを推進している。サステナビリティの推進にあたっては、ステークホルダーとの双方向のコミュニケーションを通じ、多様な活動の継続とステップアップにより、企業としての社会的責任を果たしていく

ユアテックグループの主な取り組み		関連するSDGs	
E 環境	カーボンニュートラルへの挑戦	<ul style="list-style-type: none"> ■再生可能エネルギー関連工事 ■事業所新築時におけるZEB化の推進 ■EV充電関連設備の提案 ■環境配慮型設備(ZEB等)の提案 ■社有車の順次EV化の推進 	
	循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ■環境方針に基づいた環境負荷低減に向けた事業活動の展開 ■伐採木のチップ加工による再生利用 ■清涼飲料水の製造・販売・宅配事業におけるウォーターボトル・ボトルキャップおよびウォーターサーバーのリサイクル 	
S 社会	快適・安全・安心な暮らしと地域社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ■地域に根ざした社会貢献活動の実施 ■海外インフラODA案件の積極的な取り組み 	
	レジリエントな社会インフラの構築	<ul style="list-style-type: none"> ■設備工事を通じた電力の安定供給、災害対応力の強化への寄与 	
	多様な人財がイキイキと働く職場作り	<ul style="list-style-type: none"> ■ダイバーシティの推進(女性活躍、障害者雇用、男性の出生時育児休暇等、育児に関する休暇取得) ■生活習慣病予防対策を始めとした健康経営の推進 ■効率化・生産性向上に向けた働き方改革の推進 ■デジタル技術の活用や教育を通じたITリテラシーの向上 	
	様々なステークホルダーの人権尊重	<ul style="list-style-type: none"> ■差別・ハラスメントの防止 ■グループ一体となった労働安全確保に向けた安全文化のさらなる向上 	
G ガバナンス	健全で透明性のある企業経営	<ul style="list-style-type: none"> ■企業倫理・法令遵守の徹底 ■「コーポレートガバナンス基本方針」に基づくガバナンス体制の充実強化 	

事業ポートフォリオ

創業以来の事業エリアである東北・新潟での事業のさらなる深化を前提として、
主要な事業分野・エリアにおける事業規模・成長性等を勘案し
『東北・新潟以外』、『海外事業』、『再エネ関連工事』、『リニューアル工事』の4事業を重点事業とする



事業分野・エリア	事業分析結果			概要	
	2022年度実績 (売上高)	2028年度計画			
		成長性(売上高)			
東北・新潟	1,925億円	2,161億円 (2,020億円) ↗		・創業以来の事業エリアである東北・新潟での競争力をさらに高めて事業基盤を強化する	
① 東北・新潟以外	167億円	288億円 (264億円) ↗		・これまで注力してきた関東圏を中心に東北・新潟以外のエリアへの事業拡大をはかる	
② 海外事業	89億円	293億円 (291億円) ↗		・ベトナム国を起点とした事業拡大および社会インフラ整備事業を通じたODA案件等の受注拡大をはかる	
③ 再エネ関連工事	148億円	112億円 (277億円)		・コスト高騰や規制強化に伴う許認可の遅れ等により、洋上・陸上風力発電事業による成長は時間を見込むが、再エネ関連工事の将来性は依然高く、蓄積したノウハウと地理的競争優位性を活かした事業拡大を目指す	
④ リニューアル工事	345億円	428億円 (423億円) ↗		・従来のリニューアル営業に加え、(自社事業所へのZEB導入で得た知見をもとに)お客様への省エネ・ZEB化推進の提案によりさらなる受注拡大をはかる	

※「東北・新潟」および「①東北・新潟以外」は「③再エネ関連工事」および「④リニューアル工事」と重複がある。「②海外事業」はグループ会社分を含む。

(括弧内：2024年3月時点の目標値)

今後の投資の方向性

「既存事業の深化」や「成長分野への取り組み加速」に向けた経営資源の積極配分と
人的資本の価値向上やDXの推進などへの投資により、経営基盤の強化をはかる

(今後の投資の方向性)

① 既存事業の深化

- リニューアル工事の深掘りによる受注拡大
- グループ一体となった施工体制の拡充・強化

② 成長分野への取り組み加速

- カーボンニュートラルへの取り組みの加速(ZEB化、蓄電池関連事業等)
- 海外事業の拡大
- 東北・新潟以外(関東圏他)の体制強化や将来を見据えた戦略的なエリア展開
- 本業とのシナジーが見込まれる新規事業分野への参画の検討・実施(不動産事業やPFI事業への参画等)

③ 経営基盤の強化

- 人的資本の価値向上を目指した人財への投資
- DXの推進やデジタル技術を活用した業務変革

2024年3月27日現在(最新情報については弊社ウェブサイトをご確認ください)

株式会社 トーカス	路上・施設警備業、施設管理業務、不動産仲介・賃貸業務、保険代理業務、商品販売
株式会社 ニューリース	自動車、建設用機械および事務用機器等のリース業
株式会社 ユートス	送電工事の施工・保守点検および緑化工事の施工、プレハブ・備品のレンタル業
株式会社 ユアテックサービス	屋内配線・空調管工事の施工および保守点検、労働者派遣業務
株式会社 ユアテック宮城サービス	屋内配線・空調管・配電・発変電工事の施工および保守点検、労働者派遣業務
株式会社 テクス福島	屋内配線・空調管工事の施工および保守点検、労働者派遣業務
グリーンリサイクル 株式会社	伐採木のリサイクル業およびリサイクル製品の製造・販売
株式会社 アクアクララ東北	ミネラルウォーターの製造・販売
株式会社 ユアソーラー富谷	太陽光発電所による発電事業
株式会社 ユアソーラー保原	太陽光発電所による発電事業
株式会社 ユアテック配電テクノ	配電工事の施工
株式会社 ユアテック関東サービス	屋内配線・空調管工事の施工および保守点検
株式会社 ユアソーラー蔵王	太陽光発電所による発電事業
空調企業 株式会社	空調管工事の施工および保守点検
YURTEC VIETNAM CO.,LTD.	屋内配線・空調管工事の施工および保守点検
SIGMA ENGINEERING JSC	屋内配線・空調管工事の施工および保守点検



ご注意事項

本資料における将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。